

Caffe

KOMINKA

継ぎ合わせることで生まれるもの

古いものと新しいもの・熟年者と若者・海外と日本・日本画と現代アート・歴史と未来異なるものを継ぎ合わせることで古民家に「力」が生まれ、宿場町全体が「活きる」使い続けることを可能にした棟梁が丹精込めた仕口や継ぎ手 先人たちに思いを馳せて

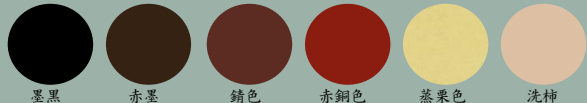


連子の間、囲炉裏の間の壁にアートを掛けギャラリー空間とし、異なる作風をミックスさせることで建物自体が芸術となる。ダークな仕上げ材が多いため暗さ感じないように目線の先にスタンドライトを配置。連子の間にW2950の一枚板テーブルを置き窮屈にならない様にし、テーブルランプで相席でも違和感がないよう空間を仕切る。階段下の長持にはイベントごとに地元作家の作品を展示できる。



客席は全て座卓としお子様連れでもくつろげ、いろんな年代、地元の人、遠方からの人バラエティに集い交流の場所となり宿場町の活性に繋がる。店内では連子越しにみえる宿場町の風情を楽しめ家にいるような、ホッとできる空間。階段の上り口には子どもの安全配慮も兼ねて、古民家で使用していた帳場格子を配置。客席にちゃぶ台、階段下のしつらえには長持、飾り棚に帳場机、古家具を配置し宿場町の歴史を感じられる。

Color combination



墨黒

赤墨

錆色

赤銅色

蒸栗色

洗柿

入口付近の飾り棚には、几帳机と地元の作家の作品を展示。カウンター横の戸棚に地元作家がお店の為にデザインした食器が並び、お店オリジナルのコーヒート共に食器も購入できる。キッチン側はNYのカフェスタンドのイメージとして和と洋のコラボレーションで年齢や国籍問わず好まれる新しいスタイル。

レジ横では日替わり地元製菓職人の人気スイーツを販売することでリビートに繋げる。ハイスツールを配置し店員が新メニューの試食を行え普段はカバン置きとなる。